

令和5年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	三橋総合公園・秋葉の森総合公園・岩槻城址公園・その他北部無料公園・三橋プール
(2)施設概要	<p>1. 三橋総合公園            ①所在地: 西区三橋5-190(西区三橋5丁目11-1)            ②施設の設置目的: 都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため            ③施設の概要: 面積10.00ha            (主な施設) 体育館、屋内プール、テニスコート(6面) 他</p> <p>2. 秋葉の森総合公園            ①所在地: 西区大字中釘1241-1            ②施設の設置目的: 都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため            ③施設の概要: 面積10.00ha            (主な施設) サッカー場 他</p> <p>3. 岩槻城址公園            ①所在地: 岩槻区太田3-1-1            ②施設の設置目的: 都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供するため            ③施設の概要: 面積17.9ha            (主な施設) 野球場、テニスコート(2面) 他</p> <p>4. その他北部無料公園            ①所在地: 市内各所            ②施設の設置目的: 住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等レクリエーションの場及び自然的環境の保全、改善、景観の向上を図るため            ③施設の概要: 広場、植栽、ベンチ、遊具 他</p> <p>5. 三橋プール            ①所在地: 西区三橋6-1709-3            ②施設の設置目的: 市民の体力増進及びレクリエーション活動の推進を図り、明るく豊かな市民生活の形成に寄与するため            ③施設の概要: 面積0.49ha            (主な施設) 流水プール、幼児プール</p>
(3)指定管理者	公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間            平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料</p> <p>令和3年度 905,869千円    令和4年度 941,766千円            令和5年度 950,267千円</p>

(5)施設の管理運営の内容

①運営業務の状況(利用状況含む)

◇利用状況

1. 三橋総合公園

・利用者数 232,610人(前年度 205,147人)  
・利用率 90.3%(前年度 91.2%)

2. 秋葉の森総合公園

・利用者数 18,337人(前年度 17,677人)  
・利用率 35.3%(前年度 39.7%)

3. 岩槻城址公園

・利用者数 34,658人(前年度 40,634人)  
・利用率 62.3%(前年度 62.9%)

4. 三橋プール

・利用者数 9,360人(前年度 3,442人)  
・利用率 一%(前年度 一%)

◇業務実施状況

- ・施設維持管理業務
- ・利用者受付業務
- ・公共施設予約システムによる貸し出し業務
- ・業務仕様書及び事業計画書による業務

②維持管理業務の状況

◇保守管理業務

- ・体育館、テニスコート、サッカー場、屋内・屋外プール等

◇日常清掃業務

- ・体育館、管理棟、屋内・屋外プール、園内等

◇定期清掃業務

- ・体育館、管理棟、屋内・屋外プール、受水槽、園内等

◇植栽管理業務

- ・高木、低木剪定、花壇管理等

③その他の業務

◇市民協働事業

- ・障がい者支援事業(さいたま市障害者支援センター／三橋総合公園、番場公園)
- ・職場体験事業の協力(市内中学校の生徒を対象とした職場体験／三橋総合公園)
- ・自然保護活動(公益財団法人埼玉県生態系保護協会大宮支部／秋葉の森総合公園)
- ・各区内自治会等ボランティア団体との花壇整備、清掃等管理(15団体)

◇自主事業

1. 物品販売

- ・テニスボール、ゴークル、バーベキュー用品等施設利用関連グッズの販売

2. レンタル事業

- ・テニスラケット、卓球ラケット、バーベキュー用パラソル・椅子等のレンタル

3. 各種教室・イベント

・三橋総合公園

「健康ヨガ教室」

「リンパヨガ教室」

「シニアヨガ教室」

「キッズスイム」

・秋葉の森総合公園

「自然観察会と親子虫取り体験」

「親子ふれあい火おこし体験教室」

・岩槻城址公園

「どんぐり工作体験」

・北部無料公園

「鴨川みずべの里親子ザリガニ釣り体験」

※開催時にカプトムシの無料配布を実施

「鴨川みずべの里親子あきさがし体験教室」

「合併記念見沼公園グリーンアドベンチャー」(春・秋まつり時に開催)

「東大宮中央公園竹貯金箱づくり」(サマーフェスティバル時に開催)

・三橋プール

「親子着衣泳体験教室」

4. 利用者の便益を図るため

- ・清涼飲料水等の自動販売機の設置

- ・売店の設置(三橋プール)

- ・ケータリングカーの出店(三橋総合公園・岩槻城址公園・さいたま新都心公園・合併記念見沼公園・鐘塚公園・山丸公園・南平野公園)

- ・バッテリーカーの設置(三橋総合公園・岩槻城址公園)

5. その他

- ・公園等施設のにぎわい創出を目的として、三橋総合公園・さいたま新都心公園・山丸公園においてはParkマルシェと移動販売車を同時に出店し、生産者と消費者のコミュニケーションを生み出した。

・さいたま新都心公園防災フェア

さいたま市総合振興計画基本計画にある「災害に強く、市民と共につくる安全・安心なまちづくり」の実現に向け、行政、関係機関及び地域が連携し、市民全体の防災意識の醸成を図り、安全で安心に暮らせるまちを目指すことを目的に、一時避難拠点としての防災機能を有するさいたま新都心公園において、地域住民の防災や減災に関する意識を高めるために実施。また防災面だけではなく、地域住民のコミュニティ形成、賑わい創出のため、Parkマルシェ等を合わせて開催することで、公園を起点としたエリアマネジメントや地域の活性化により公園の魅力向上を図った。

・イベント等の開催・運営協力及び緑化推進啓発運動

大宮アルディージャORANGE! HAPPY! SMILECUP! (秋葉の森総合公園)

さいたま市花火大会(岩槻城址公園)

人形のまち 岩槻流しびな(岩槻城址公園)

桜まつり(岩槻城址公園)

西区ふれあいまつり(三橋総合公園)

サイクルフェスタ(さいたま新都心公園)

さいたまマーチ(さいたま新都心公園)

三橋総合公園にて利用者及び利用団体、地元自治会を構成員とする運営協議会を開催。

見沼田んぼONLINEクリーンウォーク(合併記念見沼公園)

ふれあいまつり春まつり(合併記念見沼公園)

ふれあいまつり秋まつり(合併記念見沼公園)

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入 33,033千円(前年度 30,125千円)</li> <li>・指定管理料 950,267千円(前年度 941,766千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 170,187千円(前年度 160,122千円)</li> <li>・事務費 154,531千円(前年度 129,924千円)</li> <li>・施設管理費 658,961千円(前年度 681,845千円)</li> </ul> <p>【自主事業】</p> <p>①収入 33,482千円(前年度 29,984千円)</p> <p>②支出 25,782千円(前年度 23,812千円)</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>1. 三橋総合公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営協議会で要望があったものは迅速に対応し、木の根上がりによる危険な段差部分は、黒土で埋める作業を実施した。また駐車場にできた不陸なども、定期的に補修を実施した。</li> <li>・屋内プールでは6月下旬から気温が上昇するにつれ、プールの水温も高温になることから、その温度を下げてほしいとの要望があったため、休憩時間ごとにプール水を抜いて、新たな水の供給を行ったほか、プールサイドの水道からも水を補給して水温の低下につながるよう対応した。また、気温が下がる夜間に工場扇を回してプール表面に風を送り、水温低下に繋げた。その他、熱中症対策として、プールサイドに水を撒くなどの対策を図り、温度上昇を抑えた。</li> </ul> <p>2. 北部無料公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別所公園、葭野公園、砂中央公園、土呂公園防球ネット補修</li> <li>・アーバンみらい公園段差解消補修</li> <li>・東大宮親水公園特殊高木の強剪定</li> <li>・浅間公園特殊高木強剪定</li> <li>・岩槻城址公園特殊高木伐採</li> <li>・夷屋公園高木強剪定</li> <li>・日進東公園他11公園遊具撤去</li> </ul>
(8)その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三橋プールでは、コンビニエンスストアにおいて、前売り券の販売を導入し、開場時における混雑を緩和し、スムーズな入場を提供できるよう努めた。</li> <li>・山丸公園では、さいたま市が掲げる、大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォームに参画し、大宮駅周辺に関わる多様な主体が一体となって、グリーンインフラの取組を推進し、緑化滞在空間創出の取組みによるプランターベンチやキッチンカーを設置した。</li> </ul>

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
<p>「サービス向上に向けた取り組み」・市民協働事業について</p>	<p>○有料施設の利用料金の支払い手段にキャッシュレスを導入することで、利用者のニーズに対応し、スムーズな料金支払いとなり、サービス向上に繋がった。</p> <p>○公益財団法人埼玉県生態系保護協会大宮支部と協働で、園内自然保護ゾーンでの環境保全活動(希少動植物の保護、外来種の駆除等)を実施した。(秋葉の森総合公園)</p> <p>○さいたま市グラウンド・ゴルフ協会及びさいたま市スポーツ少年団野球部会と協働で、多目的広場の除草作業を実施した。(岩槻城址公園)</p> <p>○以下の無料公園において、各団体と協働で公園内の清掃及び除草作業ならびに園内花壇・緑化管理等を実施した。</p> <p>【大宮区】大平公園:三橋1丁目自治会、鴨川みずべの里:鴨川みずべの里わくわくネットワーク、合併記念見沼公園:セントラルパーク市民協働会議、高沼遊歩道:三菱マテリアル</p> <p>【西区】プラザ中央公園・プラザ3号公園:大宮プラザ自治会</p> <p>【北区】宮原駅東口公園・宮原三丁目公園:宮原町三丁目自治会</p> <p>本郷第6公園:本郷町自治会2区、三貫清水緑地:三貫清水の会、番場公園:宮前中学校</p> <p>【見沼区】春野緑道・上の前公園:はるの夢くらぶ</p> <p>【岩槻区】南平野公園:南平野公園ボランティア会</p> <p>○山丸公園内に設置されているC12・29号機・機関車は長らく風雨にさらされ車体が傷んでいたため、JR東日本、さいたま市、当協会が協力して車体の修復やナンバープレートの新調、汽笛の再現などを経て大宮区制施行20周年記念「鉄道フェスタ」にて子供たちに塗装を仕上げてもらい完成した。</p>
<p>「指定管理業務に係る経費」・経費縮減のための取り組みについて</p>	<p>○経費執行の適正を図るため業務内容の見直しを継続的に行い、遊具や設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施し、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。</p> <p>○三橋総合公園では、屋内プールの冬期期間における水温低下対策として、プール槽に保温シートを被せた他、プールサイドの壁にビニールシートを張り、隙間風による室温の低下を防ぎ燃料費の抑制を図った。</p> <p>○三橋総合公園、秋葉の森総合公園、岩槻城址公園、七里総合公園及び三橋プールでは、引続き電気需給契約期間を長期契約として料金の削減を図った。</p>
<p>「管理運営体制」・危機管理対策について</p>	<p>○危機管理規程、情報セキュリティ規程及び危機管理マニュアルに基づき、管理体制の検証を定期的に行った。また、台風接近時等には、危機管理部会を開催し、状況に則した準備・対応を行った。</p> <p>○三橋総合公園屋内プールでは、定期的な水難救助訓練・心肺蘇生訓練を行い、危機管理意識の向上と職員のスキルアップを図った。</p> <p>○救急救命に係る研修、情報セキュリティ研修、個人情報保護に係る研修等を実施した。</p> <p>○三橋プールでは、週1回の水難救助訓練・心肺蘇生訓練を行い、危機管理意識の向上と職員のスキルアップを図った。</p> <p>○三橋総合公園、秋葉の森総合公園、岩槻城址公園では、コンピューターウイルスに感染したことを想定した情報セキュリティ緊急時対応訓練を実施し、「状況把握・対処・連絡」の一連の流れの確認と危機管理に対する意識共有を図った。</p> <p>○三橋総合公園、岩槻城址公園において、さいたま市造園業協会から講師を招き、協会職員、市及びJV社員にも参加を呼びかけ樹木点検のポイント等を学ぶ講習会を行った。</p>

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

##### 「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

- 所管課と協議のうえ、修繕の規定額を超える「土呂公園(北区)他12公園のブランコ修繕(1,093,400円)」を実施したほか街区公園では、自主事業収益を財源として「観音寺下公園8台(見沼区)、原蔭公園4台(見沼区)のベンチリニューアル修繕(1,089,000円)」を実施した。
- 秋葉の森総合公園、岩槻城址公園では、各種スポーツ団体と日程調整を図りながら競技会等を開催し、多くの市民が平等・公平かつ快適に利用できるよう努めた。
- 秋葉の森総合公園では、WEリーグ参戦チーム「大宮アルディージャベントス」の練習場として、グラウンド提供も行い、利用の促進を図るとともに、地域スポーツの活性化に協力した。
- SNS及びチラシによる施設情報及び各種教室やイベントの周知を行い、利用の促進を図った。
- 自動販売機の設置やケータリングカーによる飲食物の販売及び各種物品の販売・レンタルを実施し、利便性を高めたサービスの向上に努めた。
- アンケート調査や協会ホームページ及び各施設の提案箱に寄せられたご意見・ご要望等の内容を業務に反映し、市民サービスの向上に努めた。

##### 「経費の縮減」

- 環境負荷の軽減及び省エネルギーに配慮した業務を展開し、経費の縮減に努めた。
- 職員による施設点検に基づいて遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。
- 三橋総合公園では、屋内プールの冬期期間における水温低下対策として、夜間閉場時にプール槽に保温シートを被せた他、プールサイドの壁にビニールシートを張り、外気温の影響を極力抑えることにより、室温の低下を防ぎ燃料費の抑制を図った。
- 三橋総合公園、秋葉の森総合公園、岩槻城址公園、七里総合公園及び三橋プールでは、電気需給契約期間を長期にすることで電気料金の削減を図った。さらに、A重油の契約方法の見直しを図り大幅な燃料費削減を実施した。

##### 「適正な管理運営の確保」

- 各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理基準に則り、適正に実施し施設の安全確保に努めた。また、樹木・植栽管理では、枯枝落下防止、美観の確保など安全性、機能性の維持向上を図った。
- プール施設では、プール関連各法規に準拠した安全管理体制を確立するため、水難訓練をはじめ職員教育を継続的に行い、施設設備・人的管理の両面において、遺漏なく施設の供用に努めた。
- 秋葉の森総合公園天然芝サッカー場では、「天然芝サッカー場の利用に係る手引き」を遵守のうえ、適正な管理運営に努めた。

##### 「その他」

- 防犯カメラ併設の自動販売機を設置した公園では、公園の防犯及び犯罪抑止を図るとともに、捜査機関から映像提供の要請を受け事件・事故等の捜査協力を努めた。(令和6年3月現在、Gグループ内に42公園、48台設置。令和5年度は捜査機関から15件の捜査協力要請があった。)
- 三橋総合公園、岩槻城址公園、秋葉の森総合公園、合併記念見沼公園では夏期に緑のカーテンを実施し、省エネや地球温暖化防止に取り組むとともに、緑化推進の普及、啓発を行った。
- 三橋総合公園では、三橋5丁目自治会・マンハイム大宮自治会・大宮公務員住宅自治会・県営三橋団地自治会及びさいたま市と連携して避難場所運営委員会、避難訓練を実施した。
- 三橋総合公園では、多目的広場で「グラウンド個人開放」を年2回実施。
- 三橋総合公園では「トレーニング室整備」とし、トレーニング室の全ての器具に簡単な使用方法(3カ国の多言語表記)を示したものを掲示。また、ストレッチエリアに様々なストレッチの方法をわかりやすく示したものを掲示するなど、利用者の満足度向上に努めた。
- 三橋総合公園では、さいたま市中学生職場体験事業「未来くるワーク体験」に協力し、勤労観・職業観を育み、学ぶことの意義を考える機会を提供した。(市内5校を受入れ)
- 三橋総合公園では、利用者・近隣自治会と運営協議会を開催。協議会内で出たご意見については、修繕や職員による作業にて対応した。
- 自治会、非営利法人等の団体と協働による管理作業などを実施し、公益性の高い市民参加型の施設運営を行った。
- ナラ枯れ対策として、岩槻城址公園、鎌倉公園の立ち枯れしているコナラを伐採し、三貫清水緑地では予防対策として、ナラ枯れ予防用樹幹注入剤を注入した。
- 公園施設での自主事業やイベント開催時の機会を利用して、緑化推進の普及、啓発活動を実施した。(三橋総合公園・岩槻城址公園・さいたま新都心公園・合併記念見沼公園)
- 無料公園では、ベンチ板の更新対象をリストアップして、修繕を実施したほか職員対応が可能な箇所の板材交換等を行いました。※職員対応ベンチ(【北区】奈良公園…板材交換及び塗装/日進2丁目北…座板交換【西区】プラザ中央公園…板材交換/古茂塚北公園…座板交換【見沼区】立山公園…板材交換/青葉南公園…板材交換【岩槻区】うぐいす児童公園…板材交換/深町公園…板材交換など)

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局 みどり公園推進部 北部公園整備課)

総合評価 (B) ※A~D

①「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

公園の管理・運営の充実やサービス向上を目的に、令和5年度第1回三橋総合公園運営協議会を開催し、意見に対して即時対応できるものに対しては改善し、その他についても計画的に改善している。

公園等施設のにぎわい創出を図るため、移動販売車を積極的に出店し、三橋総合公園、さいたま新都心公園、山丸公園においてはParkマルシェと移動販売車を同時開催し、市民サービスの向上を図った。

②「経費の削減」

岩槻城址公園菖蒲池ハッ橋の塗装剥がれなど、簡易なものは外注せず、職員対応を行い積極的に経費削減を行った。三橋総合公園プールでは、燃料費を抑制するために年に1度の水抜き清掃実施日を考慮したり、冬期のプール水面を保温シートで覆うことで水温低下を抑制するなど、真摯に燃料費の縮減を図っている。

③「適正な管理運営の確保」

各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理基準に則り、適正に実施し施設の安全確保に努めている。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

定期点検を適切に実施し、施設の維持管理に努めているが、今後の修繕業務に関しては、以下の4点に注意すること。

①施工の前・中・後の写真を施工日や件名等を記載した黒板付きで撮影し、提出させること。

また、提出された報告書はよく確認を行い、日付等が誤っている箇所については、注記の追加や修正・再提出を求めること。

②本部、事務所間で異なる内容の文書を保管していたため、適切な文書事務を執り行うこと。

③見積合わせの見積書及び辞退届について、原本でない案件があるため、原本を提出及び保管すること。

④完了確認書の原本は、受注者へ確実に通知すること。